

PTP包装シートの誤飲

平成23年4月 日本薬剤師会

報告事例

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

平成21年年報(平成22年10月5日公表)より

PTPの誤飲

事例の内容

処方された薬を包装ごと飲みこんだ。喉が痛く救急車で病院に行ったが、喉仏の裏側に薬が引っかかってレントゲンでは見つからず、数時間かけて内視鏡で取り出した。

貧血検査のため内視鏡を飲んだところ、十二指腸球部にPTP包装が刺さっていた。取り出したが穿孔(せんこう)しており、手術した。

報告事例

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

平成21年年報(平成22年10月5日公表)より

PTPの誤飲

背景・要因

薬を1錠ずつに切り離せない構造が主流となっているが、携帯時などに消費者がハサミで1錠分に切り離してしまい、そのまま飲み込んだ。

薬局が考えた改善策

高齢者、誤飲の可能性のある患者及び自ら医薬品の管理が困難と思われる患者については、必要に応じて一包化による処方を検討する。

その他の事情

特記事項なし。

報告事例

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

平成21年 年報(平成22年10月5日公表)より

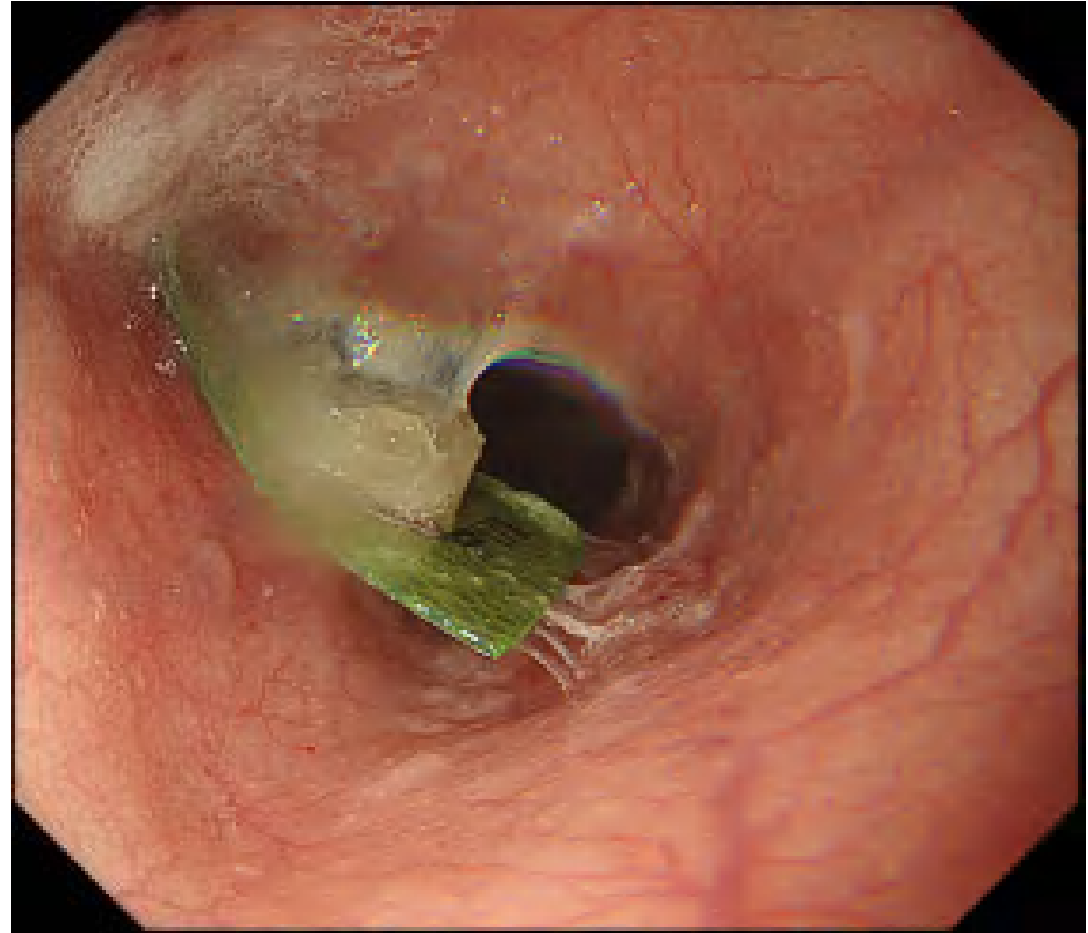
PTPの誤飲

事例のポイント

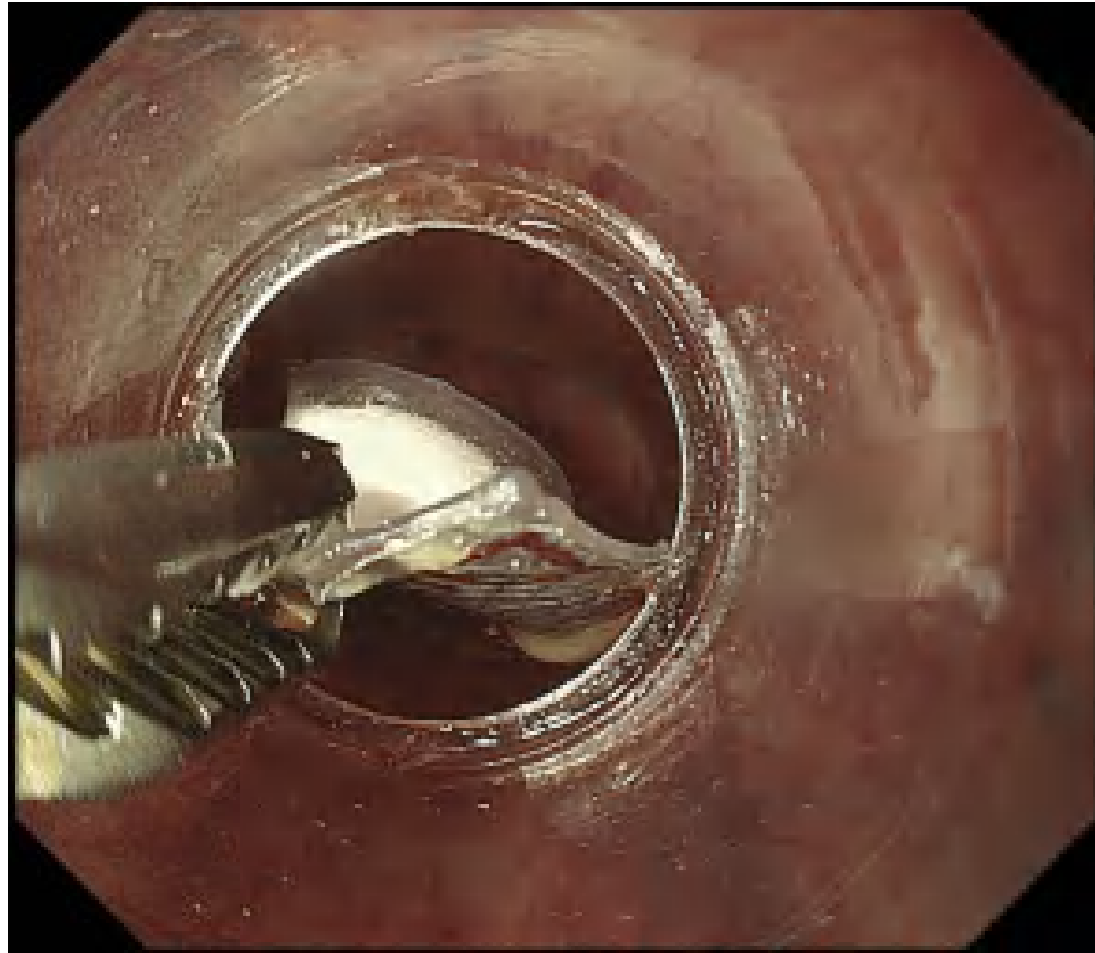
1錠単位に切り離れた薬をPTP包装のまま飲み込んでしまうと、自力で取り出すことは難しく、X線写真にも写りにくいため、内視鏡で取り出すことになり、身体への負担も大きい。

問題点

- ・高齢者に事故が目立つ現状などから見て、消費者側が誤飲を防ぐには限度があると思われる。
- ・PTP包装は切り離すと角が鋭利になるため、人体内部を傷つけることがあり、部位によっては穿孔するおそれがある。
- ・痛みなどの症状が表れるまで誤飲したことに気付きにくい。また、誤飲を自覚せず体調不良などで検査しても、PTP包装の素材はX線を透過してしまうため、発見されにくい。発見が遅れると重症化するおそれもある。



取り出されたPTPシート



PTP包装シート誤飲防止対策について

事故事例が後を絶たない事から、厚生労働省、国民生活センターから医療関係者および国民に対して、周知依頼と注意喚起がなされています

- PTP包装シート誤飲防止対策について
(厚労省プレスリリース2010年9月15日)
<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000000rwgy.html>
- PTP包装シート誤飲防止対策について
(医療機関及び薬局への注意喚起及び周知徹底依頼)
医薬品のPTP包装シートについて、医薬品を包装シートから押し出すことなく服用した場合、喉や食道などを傷つけるおそれがある旨、「注意！高齢者に目立つ薬の包装シートの誤飲事故」(平成22年9月15日付独立行政法人国民生活センター報告書。
http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20100915_1.html)において指摘されています。

医療機関、薬局への周知依頼内容

・PTP包装シートには誤飲防止のため、1つずつに切り離さないよう、あえて横又は縦の一方方向のみにミシン目が入っていることから、調剤・与薬時等に不必要にハサミなどで1つずつに切り離さないよう留意すること。

・患者及び家族等に、可能な限り1つずつに切り離さずに保管し、服薬時にはPTP包装シートから薬剤を押し出して薬剤のみを服用するよう、必要に応じて指導すること。特に、調剤・与薬時に薬剤数に端数が生じ、やむを得ず、1つに切り離して調剤・与薬を行う場合には、PTP包装シートの誤飲がないよう、十分指導すること。

・また、高齢者、誤飲の可能性のある患者及び自ら医薬品の管理が困難と思われる患者に対しては、家族等介護者に対して注意喚起(内服時の見守り等)を行うこと。

・高齢者、誤飲の可能性のある患者及び自ら医薬品の管理が困難と思われる患者については、必要に応じて一包化による処方を検討すること。なお、薬局においても一包化による調剤の対象となるかどうかを検討し、必要に応じて処方医に照会の上、一包化による調剤を実施すること。

お薬を服用される皆様へ

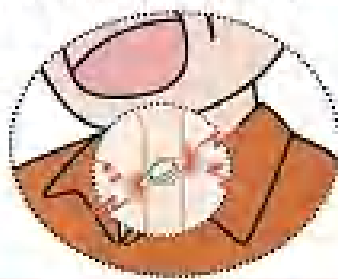
錠剤の取り出し方



おくだす、
**おくすりは、
包装シートから取り出して
お飲みください!**



**包装シートのまま飲んでしまうと
のどや食道などをキズつけ
大変なことになります。**



※幼児、高齢者の方が服用される場合は、保護者、介護者などの方に御注意頂きますよう、お願い致します。

病院・薬局名

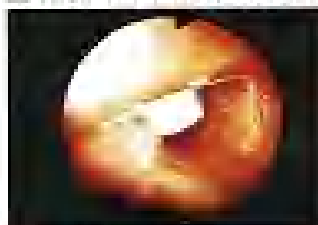
(社)日本薬剤師会 (社)日本病院薬剤師会 日本製薬団体連合会

おくすりを服用される皆様へ

おくすりは、包装シートから
取り出してお飲みください。



- 包装シートの誤飲の事例が増えています!
最近、包装シートのまま飲んでくすりといっしょに飲み込んでしまう例が増えています。70代から20代間で報告されているだけでも件数は635件です。
- 誤って飲み込んでしまうと重大な傷害に!
包装シートが、食道や胃などに突き刺さって、穴をあけるなど、重大な傷害を招くことがあることもございます。



◀食道に突き刺さった包装シート(内視鏡写真)

- 誤飲の原因は
“ついうっかり”
事前に関係なく、“外出時にあわてて服用した”
“意識を失ってから服用した”“テレビを見ながら服用した”
“寝込んで服用した”など、ついうっかり飲み込むことが多いようです。



- うっかり誤飲を避けるためには、
1錠ずつ小さく切り離さないで!

包装シートは1錠ずつ小さく切り離さないで、そのつど、おくすりだけを取り出して服用してください。誤飲防止のため、タテの分割線を廃止した包装シートに変更いたしました。

(社)日本薬剤師会 (社)日本病院薬剤師会 日本製薬団体連合会